

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- *賛美 25番
- *交読文 48番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 1番
- 礼拝のための祈り 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 9番
- メッセージ アベル - 神にリスペクトされる捧げ物(創世記 4:1-5)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 71番
- 献金感謝の祈り パスター
- 報告と歓迎
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

祈祷課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

私がきょう、____に命じるすべての命令を____は守り行なわなければならない。
 そうすれば____は生き、その数はふえ、主が誓われた地を所有することができる。
 ____の神、主が、この荒野で____を歩ませられた全行程を覚えていなければならない。
 それは、____を苦しめて、____を試み、____がその命令を守るかどうか、
 ____の心のうちにあるものを知るためであった。それで主は、____を苦しめ、飢えさせて、
 ____も知らず、____の先祖たちも知らなかったマナを食べさせられた。
 それは、____はパンだけで生きるのではない、____は主の口から出るすべての
 もので生きる、ということ、____にわからせるためであった。
 ____は、人がその子を訓練するように、____の神、主が____を訓練されることを、
 知らなければならない。(申命記 8:1-5)

『彼女はみごもり、カインを産んで言った、「わたしは主によって、ひとりの人を得た」。彼女はまた、その弟アベルを産んだ。アベルは羊を飼う者となり、カインは土を耕す者となった。』(創世記 4:1-2)
 カインの名前には「得た」「所有」の意味があり、アベルは「吐息」「虚しい」の意味がある。
 あまりパツとしないアベルだが、新約で彼は「義人」として数えられている。(マタイ 23:35、ヘブル 11:4)
 彼について記されている情報は、僅かである。カインは、語ったセリフも、神様からの語りかけも多いのに、アベルには、全く無い。それなのに、なぜアベルは義人として有名なのか。僅かな情報から辿ってみたい。

「時が経って次の事が起こった、カインは、地の実りから主へのささげ物を持って来た。また、アベルも彼の群の中から、初子の、それも最も肥えたものを主に持って来た。主は、アベルと、そのささげ物とに、リスペクトした。しかし、カインと、その捧げ物とに、彼はリスペクトしなかった。」(創世記 4:3-4、KJV から翻訳)
 主に捧げ物を捧げる時、カインは、ただ地の実りを、ただ持ってきた、のに対し、アベルは、自分の群れの中から「どれが一番良いものだろうか」と悩み、初子達の中から、最も肥えたものを選び出して、主に持って行ったのだ。アベルは「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして」神を敬っていたのが分かる。
 主は今、生きておられ、今この瞬間も、私たちの心の成り行きを見て、知っておられる。それ故、主を敬う心こそ礼拝で最も必要であり、形だけの礼拝では、主から御言葉も恵みも答えも祝福も頂く事は出来ない。主に捧げているのに、主からそっぽ向かれています感じがしたり、仕事や人間関係がうまく行っていない、祝福から遠い、と感じる事は、あるだろうか。私達は、ある捧げ物は主にリスペクトされ、ある捧げ物はそっぽ向かれてしまう、という事が厳然としてある事を、知るべきである。

また、アベルの捧げ方は、神様がよしとされる方法にのっとっていた。
 神様がよしとされる方法とは何か。それは前回見たように、「犠牲」がある事である。カインの捧げ物には、命の犠牲は無かったが、アベルは、自分の手で育てた最も良いいのちを、犠牲にして主に捧げた。
 私達は、勝手に考え編み出した礼拝形式を人に、そして神に、押し付けてはならず、神の側が提示された方法に、私達の側が従うべきであり、御言葉の根柢なき礼拝や奉仕、御心から外れた「自分流の礼拝」を捧げても、主を怒らせるだけである。
 「主への祭り」と称して金の子牛を造って飲み食いし戯れたイスラエルの民は、それで主に仕えているつもりだったが、主は彼らを怒り、滅ぼそうとされた。(出エジプト記32章)
 示されていた御言葉を読んだなら、それは、とんでもない反逆だと容易に判るはずなのに、彼らには、御言葉に聞く心が無かったため、「礼拝を捧げている」と大真面目に思いつつ、逆に、主に滅ぼされる寸前までの怒りを買っていたのだ。
 主に仕えているつもりでいながら、主を悲しませ怒らせている、という事も、厳然としてある。それを防ぐために、私達は常に御言葉の真理に照らし合わせ、主の道を正しく歩んでいるかチェックすべきである。

またアベルは、その名前からして、自分を誇らない、砕かれた、悔いた心を持っていたはずである。「あなたはいけにえを好まれません。たといわたしが燔祭をささげても、あなたは喜ばれないでしょう。神の受けられるいけにえは砕けた魂です。神よ、あなたは砕けた悔いた心をかろしめられませんが。」(詩篇 51:16-17)
 たとえ、アベルがどんな豪勢な焼き尽くす捧げ物をささげても、彼の心が砕かれていなかったなら、その捧げ物は受け入れられなかったのだろう。それに対し、カインの心は砕かれてもおらず、悔いてもいなかった。カインとその捧げ物に、神からのリスペクトが得られなかった時、彼は憤り、顔を伏せたが、その行動から、彼は明らかに自分の方法や自分の気分を、神よりも高い位置に置いていた事が分かる。
 『信仰によって、アベルはカインよりも勝ったいけにえを神に捧げ、信仰によって義なる者と認められた。神が、彼の供え物をよしとされたからである。彼は死んだが、信仰によって今もなお語っている。』(ヘブ 11:4)
 もし私たちが、正しく行っていないとしたら、神に受け入れられない。思い通りに行かない事で、怒りが込み上げてくるとしたら、罪は戸口で私達を慕っている。その時、私達はそれを治めるべきである。
 もしそれをしなければ、どうなるか。それは次回詳しく見ていきたい。

横浜天声キリスト教会 礼拝 週報

集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

日曜礼拝

1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30
 食事/フェローシップ 12:00～
 2部礼拝 14:00
 聖書の学び会(伝道者の書) 15:00

金曜徹夜祈禱会 21:00～

日々の集会

月～金 早天祈禱会 5:00～
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
 火～木 夜の祈禱会 19:30～

水曜集会

1部 13:00～
 2部 19:30～

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
 JR・関内駅より徒歩10分
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で
 聖書メッセージをメールで
 毎日携帯にお届けします。
 左記コードを読み込み、
 空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp



モバイルサイト

